

生活生命医学(生活習慣と健康)

科目到達目標:生活習慣と健康の関連、生活習慣指導について理解・習得する。

科目責任者(所属教室):尾崎 米厚(環境予防医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/29(木)	2	131	喫煙と健康、禁煙指導	尾崎 米厚	環境予防医学	喫煙と健康の関係、禁煙指導法が説明できる。	喫煙関連疾患、ニコチン依存症のスクリーニング、ニコチン依存症の治療、受動喫煙防止対策、FCTC
2	10/4(火)	2	131	アルコールと健康	尾崎 米厚	環境予防医学	アルコールと健康の関連を説明できる。問題飲酒者への介入方法を理解できる。	アルコールと健康の関係、問題飲酒者のスクリーニング、介入・治療方法、関連要因、WHOの世界戦略
3	10/20(木)	2	131	生活習慣と原因不明の疾患	中村 好一	環境予防医学 (非常勤講師)	原因不明疾患の原因究明の方法が分かる。	川崎病、難病、疫学研究方法論
4	11/10(木)	2	131	生活習慣への介入 行動科学的方法	尾崎 米厚	環境予防医学	生活習慣改善のための介入方法の理論と実際的方法を説明できる。	行動科学理論、行動科学的手法、オペラント条件付け、ヘルス・ビリーフ・モデル、計画的行動理論、汎理論的モデル、社会的学習理論、ソーシャルサポート、コミュニティビルディング、エコロジカル・モデル、特定保健指導、ハイリスク・アプローチ、ポピュレーション・アプローチ
5	12/15(木)	1	131	生活習慣と脳血管疾患	磯 博康	環境予防医学 (非常勤講師)	脳血管疾患と生活習慣の関係が説明できる。	脳血管疾患、高血圧、食生活、予防対策
6	1/5(木)	5	131	生活習慣とがん	祖父江 友孝	環境予防医学 (非常勤講師)	生活習慣とがんの関係を説明できる。がんの記述疫学を説明できる。	記述疫学の動向、部位別がん、喫煙、食生活、アルコール、がん対策

人間力の要素:教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

評価:定期試験90%、講義演習での態度10%

定期試験:1月16日(月)9:00～10:30 122講義室